取扱説明書　NS-EX500VP
500万画素
EX-SDIワンケーブルドームカメラ

屋内

EXRV レコーダー (NS-9040EXRV / NS-9080EXRV / NS-9160EXRV) 専用カメラ

別売「温湿度センサー NS-2180SM」専用カメラ

Ver.201209

◆目次◆

◆製品構成／各部名称と機能◆・・・・・・3

◆配 線 例◆・・・・・・・・・・・・・・・4

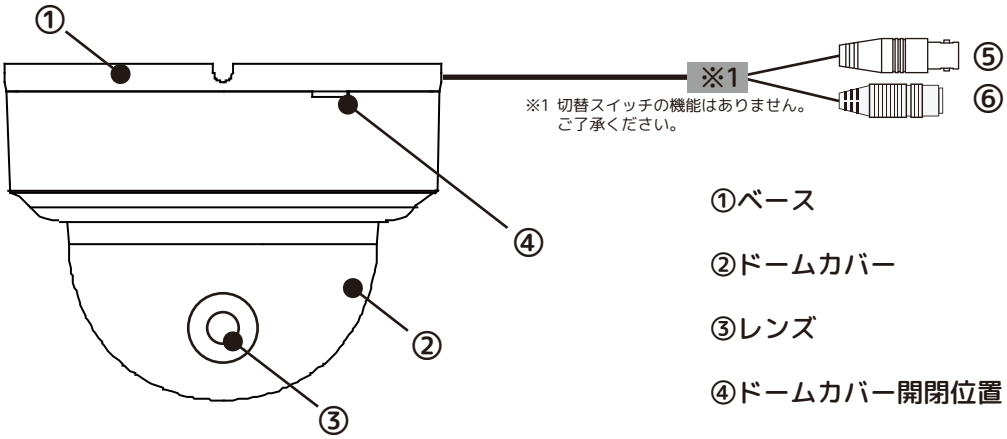
◆設定画面◆・・・・・・・・・・・・・・・5

アイリス・・・・・・・・・・・・・6
露光・・・・・・・・・・・・・・・・6
逆光補正・・・・・・・・・・・・・7
デイ＆ナイト・・・・・・・・・・・8
カラー・・・・・・・・・・・・・・8
デジタルノイズ除去・・・・・・・8
イメージ・・・・・・・・・・・・9-11
SAT・・・・・・・・・・・・・・・12-13
システム・・・・・・・・・・・・14-15
《温度&湿度♪》・・・・・・・・・・15
終了・・・・・・・・・・・・・・・15

全てのイラストなどはイメージです。
仕様は予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

◆製品構成／各部名称と機能◆

〇本体　〇説明書(本書)　〇壁面取付用ビス/アンカー　〇カバー取り外しピン



①ベース

②ドームカバー

③レンズ

④ドームカバー開閉位置

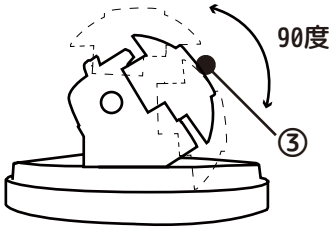
⑤映像端子

⑥電源端子
※ワンケーブルの場合は、使用しません。
※ツーケーブルの場合は、別売のACアダプター
(12V1A)が必要です。

⑦画角調整部(ズーム/フォーカス調整)
必ず映像を見ながら調整してください。

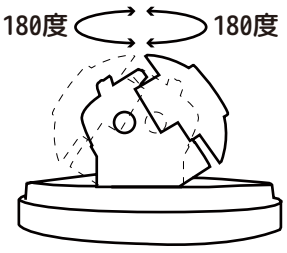
<三軸に動かす場合は、ドームカバーを開けます。>

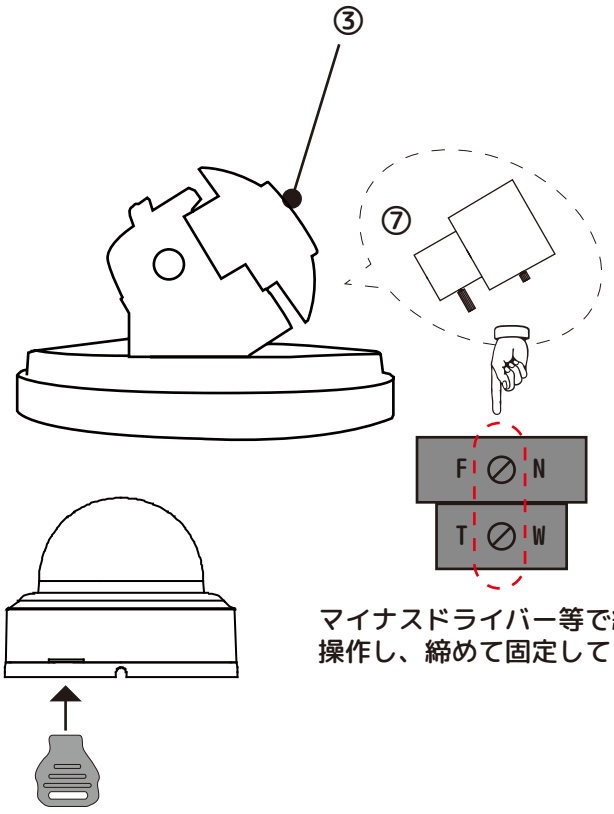
❶レンズ部分が、水平から上に90度動きます。
※ケーブルにご注意ください。



❷レンズ部分が、180度回転します。
(IRの部分を上げると回しやすいです。)
※ケーブルにご注意ください。

❸基盤部分が、右180度、左180度回転します。
※ケーブルにご注意ください。



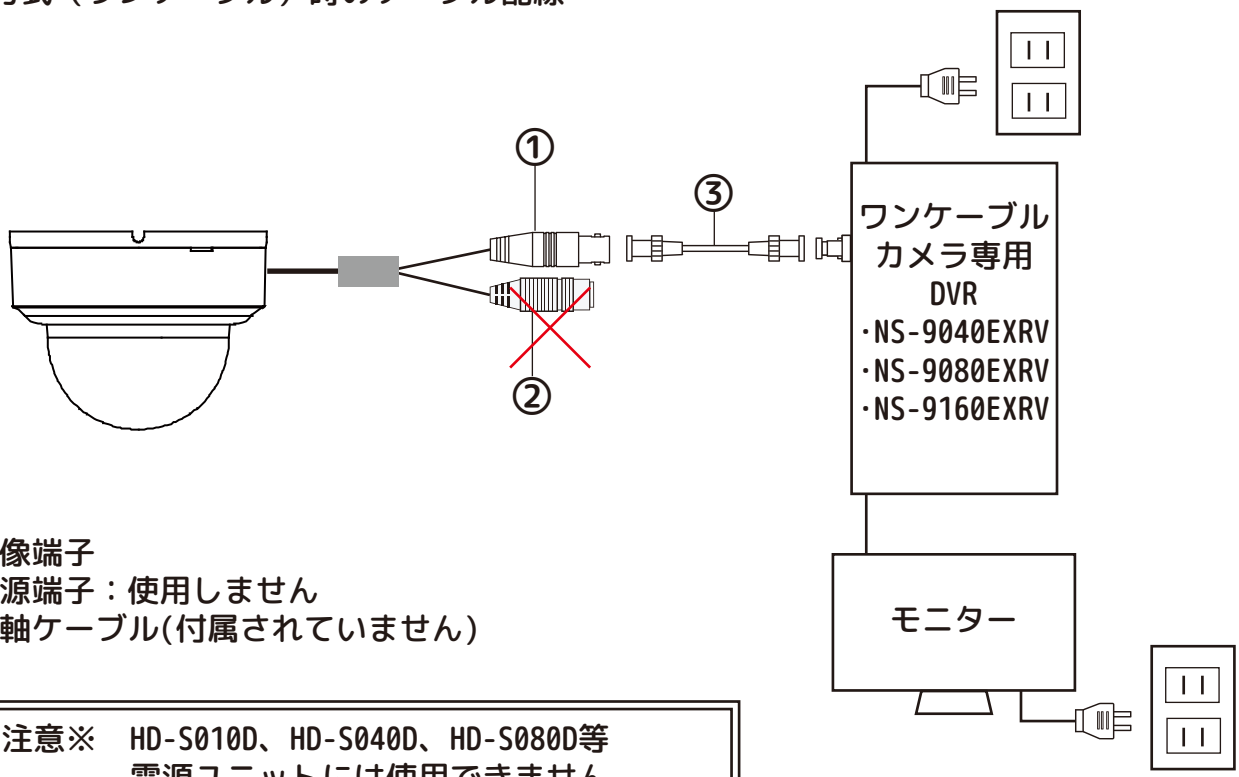


マイナスドライバー等で緩めて
操作し、締めて固定してください。

付属のカバー取り外しピンを使用して開きます。
(ひねると開きます。)

◆配線例◆

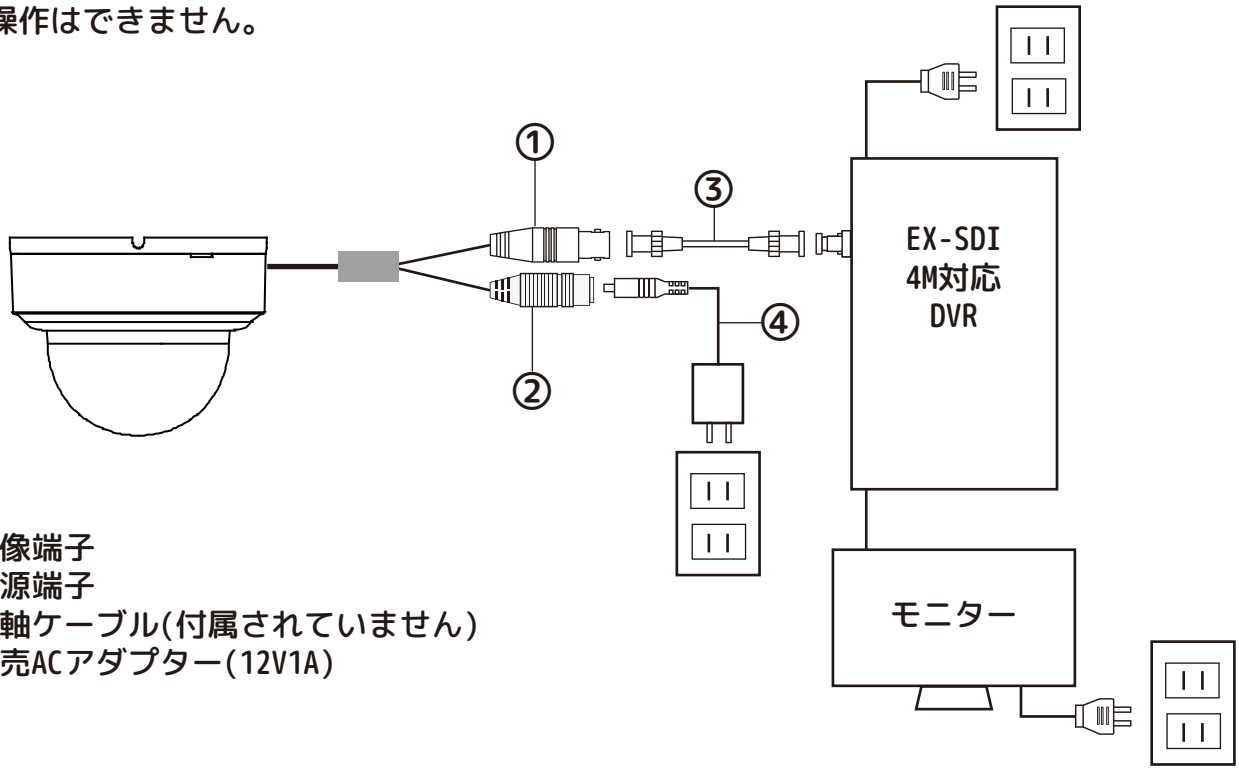
A.電源重畳方式（ワンケーブル）時のケーブル配線



①映像端子
②電源端子：使用しません
③同軸ケーブル(付属されていません)

※注意※　HD-S010D、HD-S040D、HD-S080D等
電源ユニットには使用できません。

B.電源別送方式(DC12V別電源)時のケーブル接続
メニュー操作はできません。



①映像端子
②電源端子
③同軸ケーブル(付属されていません)
④別売ACアダプター(12V1A)

◆設定画面◆

カメラメニュー設定は、DVR(NS-9xxxEXRVシリーズ)より行い、
DVRのOSDメニューボタン(図A参照)で操作します。

※メニュー画面上の文字・記号が黄色となっている状態がカーソル表示項目となります。

【リモコンの場合】

①リモコンの「P/T」を押します。
②画面右側にコントローラー(右図)が表示されます。
③リモコンの[上下左右]ボタンを使って、「OSD MENU」までカーソル(黄色)を移動し、
　リモコンの[ENTER]ボタンを押すと、画面上にカメラのメニュー画面が表示されます。
④リモコンの[上下左右]ボタンでカーソルをコントローラーの「上下」ボタン(下図)まで移
　動し、リモコンの[ENTER]ボタンを押すと、画面上のカメラメニューが上下します。
⑤リモコンの[上下左右]ボタンでカーソルをコントローラーの「左右」ボタン(下図)まで移
　動し、リモコンの[ENTER]ボタンを押すと、画面上のカメラメニューが切り換わります。
⑥また、決定や「↵」の場合は、コントローラーの「ENTER」(下図)をクリックします。

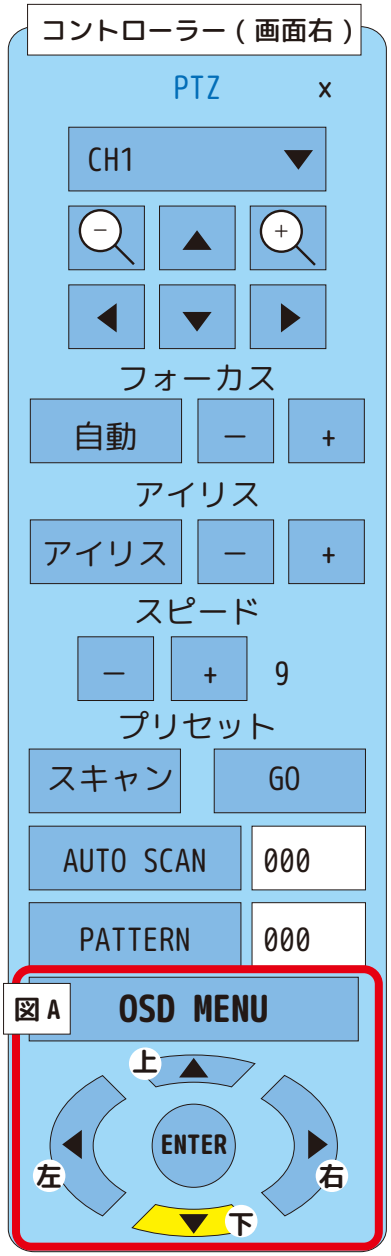
推奨【マウスの場合】操作がリモコンに比べて簡単です。

❶マウスで画面上のPTZアイコン

をクリックします。
❷「OSD MENU」をクリックすると、画面にカメラのメニュー画面が表示されます。
❸カーソル(黄色)を移動させる場合は、コントローラーの「上」ボタン、「下」ボタンをクリックしてください。
❹設定項目や数値を変更する場合は、コントローラーの「左」ボタン、「右」ボタンをクリックしてください。
❺項目を決定する場合はコントローラーの「ENTER」ボタンをクリックします。
❻【↵】のある項目は次画面があります。コントローラーの「ENTER」ボタンをクリックで次画面へ移動します。

前画面に戻る場合は、カーソルを「戻る」へ移動し、コントローラーの「ENTER」ボタンを選択します。

設定項目は変更後、カーソルを【終了】へ移動し、コントローラーの「ENTER」ボタンを選択すると反映されます。画面を見ながら操作してください。



図A

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

メニュー	
アイリス	自動光量調整
露光	↵
逆光補正	オフ
デイ＆ナイト	↵
カラー	↵
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↵
SAT	オフ
システム	↵
終了	

1. アイリス (P6) ····· 光量調整機能を選択します。
2. 露光 (P6) ····· 明るさについて設定します。
3. 逆光補正 (P7) ····· 逆光補正機能を調整します。
4. デイ＆ナイト (P8) ····· 昼夜の切換について設定します。
5. カラー (P8) ····· 映像の色味の調整を行います。
6. デジタルノイズ除去 (P8)·· 映像のノイズ除去機能を設定します。
7. イメージ (P9-11) ····· 映像の表示について調整します。
8. SAT(P12-13) ····· 動体検知機能の設定をします。
9. システム (P14) ····· カメラのシステム設定を行います。
10. 終了 (P14) ····· メニュー設定を保存して終了します。

操作がない場合、メニュー画面は約30秒で閉じます。ご了承ください。

menu_1　アイリス

推奨設定：「自動光量調整」

自動光量調整：電子制御の自動絞りで被写体の明るさの変化に応じて入光量を自動で調整する機能です。

電子光量調整：イメージセンサーの電子シャッター機能によって、入射光量に合わせて素子出力レベルを
自動制御する機能です。

menu_2　露光↵ 明るさやシャッタースピードを調整します。

露光	
明るさ	10－－
シャッタースピード	オート↵/マニュアル↵/FRICKER
デジタルスローシャッター	オフ/x2～x32
オートゲインコントロール	6 －－
戻る	↵

<明るさ>　画面全体の明るさを「(暗)0～20(明)」より調整します。

<シャッタースピード>

推奨設定：オート↵　→　「INDOOR」　　※設置場所の状況に応じて適宜変更してください。

シャッタースピード(オート↵)	
モード	INDOOR/OUTDOOR/ぼやけ補正
戻る	↵

・マニュアル↵：シャッタースピードを固定します。「1/30～1/30000」の間で選択します。

シャッタースピード(マニュアル↵)	
スピード	1/30～1/30000
戻る	↵

・FLICKER：蛍光灯のフリッカ(50Hz地域使用時)を低減します。

<デジタルスローシャッター>　　低照度時のスローシャッター速度を、「オフ/x2～x32」より調整します。
※スローシャッター時には、動体に残像が出る場合があります。

<オートゲインコントロール>　オートゲインコントロールの設定数値を「(低)0～10(高)」に設定します。

menu_3　逆光補正　逆光に対する補正を調整します。[オフ/バックライト補正↲/WDR↲]

推奨設定：《オフ》　逆光が強く映像が見にくい場合などは、適宜変更してください。

《ハイライト補正↲》　光源など光の強い部分を黒く塗りつぶした状態で表示します。

逆光補正(ハイライト補正↲)	
レベル	10－－
カラー	BLK
戻る	↲

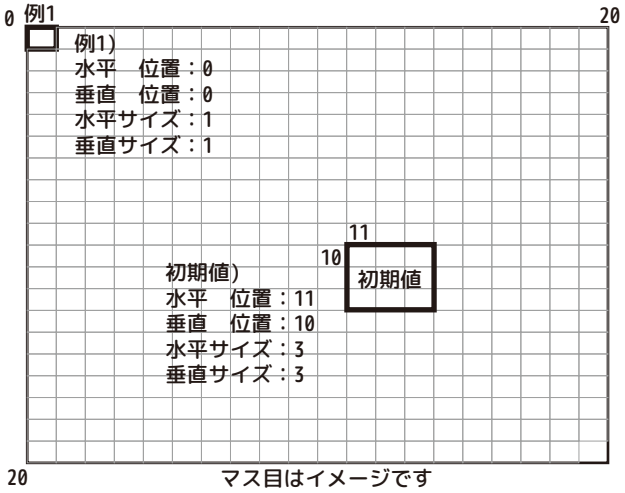
<レベル>　塗りつぶし範囲を「(広い)0～20(狭い)」より調整します。狭く設定した場合､光源部分のみを塗りつぶします。

<カラー>　塗りつぶす色を「黒/白/黄/シアン/緑/マゼンタ/赤/青」より選択します。

《バックライト補正↲》　逆光が強い場合に、背景の光源を抑制し手前の映像がよく見えるよう抑制する光源の位置に補正エリアを設定します。(下図参照)

逆光補正(バックライト補正↲)	
水平位置	11
垂直位置	10
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
戻る	↲

<水平　位置>　枠が「(左)0～26(右)」の数値分、左右に移動
<垂直　位置>　枠が「(左)0～26(右)」の数値分、上下に移動
<水平サイズ>　枠が「(左)0～26(右)」の数値分、横幅が伸縮
<垂直サイズ>　枠が「(左)0～26(右)」の数値分、縦幅が伸縮



《WDR↲》　機能を有効にする場合の強度をレベルの「高/中/低」から選択します。

逆光補正(WDR↲)	
WDR MODE	LINE/FRAME
ROI MODE	オフ/オン↲
レベル	高/中/低
戻る	↲

<WDR MODE>
・LINEでご使用ください。
・FRAME

<ROI MODE>
・オフでご使用ください。
・オン↲

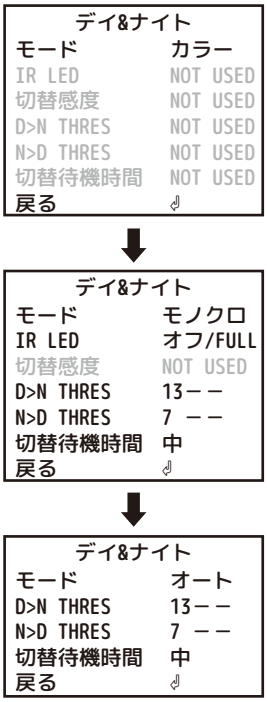
ROI MODE	
WINDOW ZONE	0~3
WINDOW USE	オン
水平位置	426
垂直位置	240
水平サイズ	512
垂直サイズ	432
戻る	↲

<レベル>
高/中/低より設定

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_4　デイ＆ナイト↲

昼/夜のモード切換について設定します。[カラー/モノクロ/オート]



<モード>
カラー/モノクロ/オートより選択します。
・カラー：常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照度モードで稼働します。
・モノクロ：常にモノクロモードで稼働します。
・オート：設定値に従い自動的にモードを切り換えます。

< IR LED >
　このカメラは赤外線照射器はついておりません。

<切替感度>
デイ/ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0～20(高)」に切り換えます。

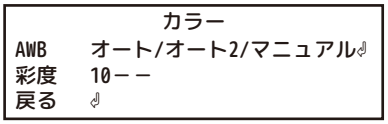
< N>D THRES >
ナイトモードからデイモードに切替わる際の光量感度を「(低)0～20(高)」に切り換えます。

< D>N THRES >
デイモードからナイトモードに切替わる際の光量感度を「(低)0～20(高)」に切り換えます。

<切替待機時間>
デイ/ナイトモードの切替わる時間を「高/中/低」より選択します。

menu_5　カラー↲

映像の色みについて調整します。



< AWB >　推奨設定：オート

・オート：現場の状況に応じて適宜変更してください。

・オート2：現場の状況に応じて適宜変更してください。

・マニュアル↲

C-TEMP：色温度を「5000K/8000K/3000K」より選択します。
赤レベル/青レベル：赤味、青味を設定します。

<彩度>
「模糊(0)～(20)鮮明」より調整します。

menu_6　デジタルノイズ除去

映像内のざらつき(ノイズ)を補正します。夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。
設定は、「 中 / 高 / 低 / オフ」の中から選択します。

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_7　イメージ↵　(1/3)

カメラ映像の表示方法について調整します。
映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

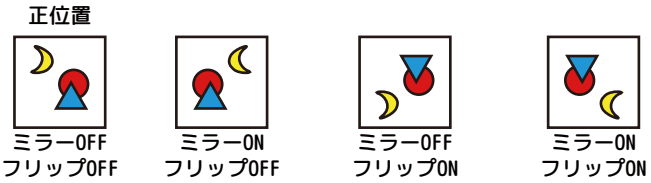
イメージ	
シャープネス	5ーー
ガンマ	0.55
ミラー	オフ
フリップ	オフ
デジタルズーム	1.0X
ACE	オフ
曇り除去	オフ
シェーディング	オフ
プライバシー	↵
戻る	↵

<シャープネス>
　映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。
　「0(ソフト) ～ 5(標準) ～ 10(強調)」の間で設定します。

<ガンマ>
　映像出力の明るさを補正します。「(明) 0.45～ 0.75(暗)」の間で調整します。

<ミラー>
　「オン/オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を左右反転にします。

<フリップ>
　「オン/オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を上下反転にします。



＜デジタルズーム>
　現在の映像を拡大します。撮影中の映像を引き伸ばすため、「1.0x ～ 16.0x」までの間で設定できます。
　設定した数値で撮影を継続します。

<ACE>
　映像の明暗差均等にするよう調整します。「オフ(標準) / 低 / 中 / 高」から選択します。

<曇り除去>　推奨設定：オフ
・オフ：初期設定値
・オン↵

曇り除去	
モード	マニュアル / オート
レベル	低 / 中 / 高
戻る	↵

霧がかった状態になりやすい環境の場合「オン」にします。明暗差を強くし、
視界不良を軽減します。
現場の状況に合わせてレベルを調整してください。

<シェーディング>　推奨設定：オフ
・オフ：初期設定値
・オン↵

シェーディング	
レベル	100%
戻る	↵

補正の強さを「0 % ～ 100%」に調整できます。
照明ムラのある画像からムラを除く処理をする場合「オン」にします。
現場の状況に合わせてレベルを調整してください。

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_7　イメージ↲　(2/3)
<プライバシー>①

プライバシー	
MASKING	オフ / モード 1/ モード 2
BOX	オフ / オン↲
EDGE	オフ / オン↲
戻る	↲

・MASKING
　モード1：全体を白くマスクします。
　モード2：全体を黒くマスクします。
　オフ

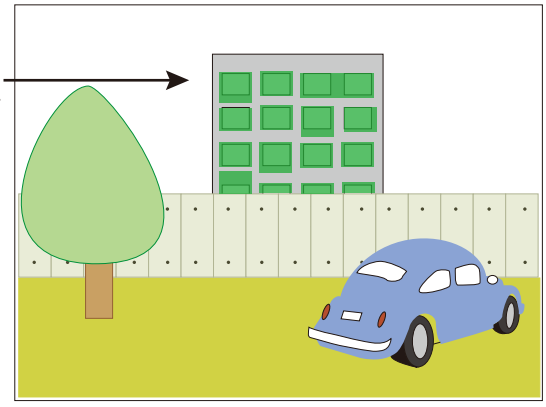
・BOX

BOX(プライバシー)	
エリアナンバー	0
エリア表示	オン
水平位置	12
垂直位置	2
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
Y　LEVEL	10ー ー
CB　LEVEL	10ー ー
CR　LEVEL	10ー ー
TRANS	2
戻る	↲

< マスキングセル >
「0 ～ 15」より操作する BOX を選択します。
< マスキングモード >
「オン」⇄「オフ」で切り換えます。「オン」の場合、BOX 操作が可能です。
< 水平位置 >
「(左)0 ～ 80(右)」左右に移動します。
< 垂直位置 >
「(上)0 ～ 46(下) 上下に移動します。
< 水平サイズ >
「(狭)0 ～ 80(広)」左右に伸縮します。
< 垂直サイズ >
「(低)0 ～ 46(高)」上下に伸縮します。
<Y LEVEL>
「(緑)0 ～ 20(黄緑)」マスクの色を調整します。
<CB LEVEL>
「(緑)0-20(青)」マスクの色を調整します。
<CR LEVEL>
「(緑)0-20(赤)」マスクの色を調整します。
<TRANS>
「(不透明) 0 ～ 3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。

エリアナンバー (初期位置)					
0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15		

この様にそれぞれの窓にマスクをすることが、可能です。



例)　BOX12 の場合 (定位置 H12、V10・サイズ H3、V3)
< マスキングセル > を 12 にします。
上図の 12 の BOX の操作が可能になります。
水平位置の数字を小さくすると左に移動します。数字を大きくすると右に移動します。
垂直位置の数字を小さくすると上に移動します。数字を大きくすると下に移動します。
水平サイズの数字を小さくすると左に縮みます。数字を大きくすると右に広がります。
垂直サイズの数字を小さくすると上に縮み、数字を大きくすると下に伸びます。
(※H、V、共にサイズを「0」にした場合、直径 2mm 程度の「点」になります。)
※設置に関して、被写体となる不特定多数の個人のプライバシーを侵害することがないように、十分留意することが必要です。

Y、CB、CR レベルともに 10 の場合、薄い灰色になります。
Y、CB、CR レベルともに 20 の場合、ピンク色になります。
Y、CB、CR レベルともに　1 の場合、緑色になります。

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_7　イメージ⇓　(3/3)
<プライバシー>②
・EDGE

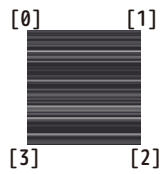
EDGE(プライバシー)	
EDGE THRES	9－－
Y　LEVEL	5－－
エリアナンバ	0
エリア表示	オン
POS0－X	80
POS0－Y	5
POS1－X	88
POS1－Y	5
POS2－X	88
POS2－Y	13
POS3－X	80
POS3－Y	13

<EDGE THRES>
「(ノイズ)0 ～ 100(黒色)」マスクの粗さを調整します。
<Y LEVEL>
「(濃)0 ～ 5(淡)」マスクの濃淡を調整します。
< エリアナンバ >
「0 ～ 3」より操作する BOX を選択します。
< エリア表示 >
「オン」⇄「オフ」で切り換えます。「オン」の場合、EDGE 操作が可能です。
<POS0－X>
「(左)0 ～ 160(右)」【図 1】の [0] が左右に伸縮します。
<POS0－Y>
「(上)0 ～ 91(下)【図 1】の [0] が上下に伸縮します。
<POS1－X>
「(狭)0 ～ 160(広)」【図 1】の [1] が左右に伸縮します。
<POS1－Y>
「(低)0 ～ 91(高)」【図 1】の [1] が上下に伸縮します。
<POS2－X>
「(左)0 ～ 160(右)」【図 1】の [2] が左右に伸縮します。
<POS2－Y>
「(上)0 ～ 91(下)【図 1】の [2] が上下に伸縮します。
<POS3－X>
「(狭)0 ～ 160(広)」【図 1】の [3] が左右に伸縮します。
<POS3－Y>
「(低)0 ～ 91(高)」【図 1】の [3] が上下に伸縮します。

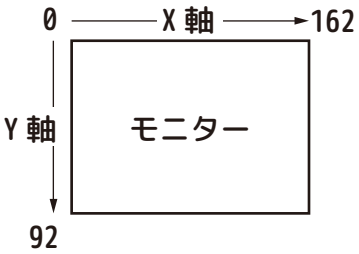
エリアナンバー (初期位置)

0	1	2	3

【図 1】マスキングセル



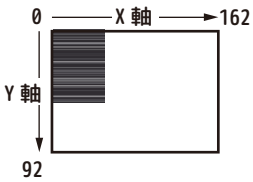
【図 2】XY 軸



例) 何れかのマスキングセル (どのマスキングセルを使っても同じです。)

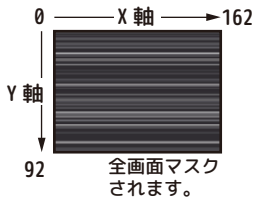
< 例①の場合 >

POS0－X	0
POS0－Y	0
POS1－X	50
POS1－Y	0
POS2－X	50
POS2－Y	50
POS3－X	0
POS3－Y	50



< 例②の場合 >

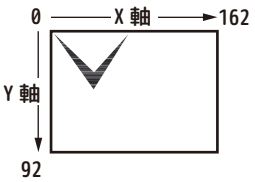
POS0－X	0
POS0－Y	0
POS1－X	162
POS1－Y	0
POS2－X	162
POS2－Y	92
POS3－X	0
POS3－Y	92



全画面マスクされます。

< 例③の場合 >

POS0－X	15
POS0－Y	20
POS1－X	30
POS1－Y	0
POS2－X	15
POS2－Y	15
POS3－X	0
POS3－Y	0



※全てのセルは X 軸と Y 軸に基づいて
EDGE を作成します。
BOX マスキングのような移動設定は
できません。

menu_8　SAT（1/2）

「オフ」初期値です。

「オン↲」感度や感知エリアを設定ができます。

SAT	
DET WINDOW	↲
感度	5－－
QUICK ZOOM	オフ/オン↲
MOTION OSD	オフ/オン
TEXT ALARM	オフ/オン
戻る	↲

カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。
動体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。

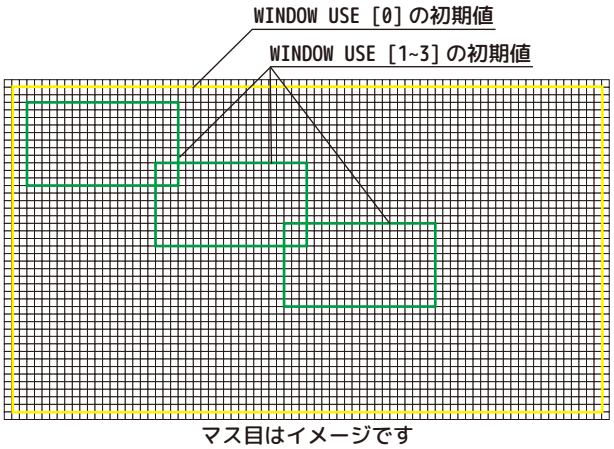
※設定を始める前に必ず、<MOTION OSD>を「オン」に設定してください。
　動きに反応して、色枠が表示されます。

《DET WINDOW↲》

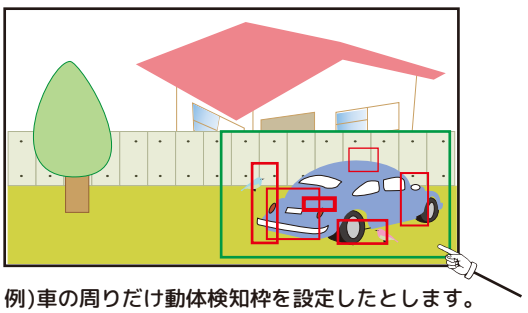
SAT	
WINDOW USE	0
WINDOW ZONE	オン/オフ
水平位置	1
垂直位置	1
水平サイズ	78
垂直サイズ	43
戻る	↲

検知させるエリアを設定します。設定した枠の中だけ色枠が表示されます。
初期値は画面全体の少し内側が検知エリアになっています。

<WINDOW USE>
　「0～3」の4種類のエリア設定が可能です。(それぞれ初期値が違います。)
<WINDOW ZONE>
　検知や設定する場合は「オン」、しない場合は「オフ」にします。
　「オン」時、選択中の窓枠は、黄色い枠になります。すでに設定済の枠は緑色です。
<水平位置>
　枠が左右に動きます。画面で確認しながら「(左)0～80(右)」より数値を設定します。
　「0」が一番左になり「80」にした場合、枠は画面右側の外になります。
<垂直位置>
　枠が左右に動きます。画面で確認しながら「(上)0～45(下)」より数値を設定します。
　「0」が一番上になり「45」にした場合、枠は画面下側の外になります。
<水平サイズ>
　枠が横に伸縮します。画面で確認しながら「(狭)0～80(広)」より数値を設定します。
<垂直サイズ>
　枠が縦に伸縮します。画面で確認しながら「(低)0～45(高)」より数値を設定します。



マス目はイメージです


例)車の周りだけ動体検知枠を設定したとします。
　動体検知をすると、複数の四角い枠で動きを表します。

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_8　SAT (2/2)

SAT	
DET WINDOW	↲
感度	5－－
QUICK ZOOM	オフ/オン↲
MOTION OSD	オフ/オン
TEXT ALARM	オフ/オン
戻る	↲

《感度》
検知感度を設定します。「(弱)0～10(強)」より設定します。

《QUICK ZOOM》
「オフ」
「オン↲」感知時画面がズームします。

QUICK ZOOM(SAT)	
ZOOM SPEED	高/中/低
TRACKING	オフ/オン
REPEAT	オフ/オン
戻る	↲

<ZOOM SPEED>：ズーム動作に対したスピードを「高/中/低」より選択します。

<TRACKING>：追跡機能です。
オフ：ズームイン状態で物体が動いても、最初に動体検知されたその位置のみズームします。
オン：ズームイン状態で動体検知された物体を追跡します。

<REPEAT>：一度ズームした場所で連続的にモーション検知した場合、繰返しズームする、しないを設定します。
オフ：一度モーション検知し、ズームした場合のリピートは、ありません。
オン：一度ズームした場所でも検知するたびにズームを行います。
　　※モーション検知した場所は、枠で色分け表示されます。

《MOTION OSD》
「オフ」
「オン」感知時モーション検知枠が画面に出ます。

《TEXT ALARM》
「オフ」
「オン」感知時下記等の文字が画面に表示されます。
・WINDOW MOTION !!!
・BRIGHT CHANGE !!!
・UNKNOWN MOTION !!!
・CAMERA MOVING !!!

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_9　システム

システム	
OUTPUT	↲
温度&湿度	↲
IMAGE RANGE	FULL/COMP/USER↲
言語	JPN
リセット	オン↲
戻る	↲

《OUTPUT↲》

OUTPUT↲(システム)	
フレームレート	1440P 30 / 1080P 30 / 1944P 20
FREQ	60HZ / 50HZ
SDI MODE	270M / 135M(V2.0) / 270(V1.0)
戻る	↲

<フレームレート>
[1440P 30]：400万画素 / [1080P 30]：200万画素 / [1944P 20]:500万画素
※切り換え時、カメラが再起動するため、映像が一旦消えます。

<FREQ>
必ず60HZ(NTSC)でご使用ください。
※50HZ(PAL)では使用しないでください。

<SDI MODE>
フレームレートにより、自動で切り替わります。

《温度&湿度》 次頁をご覧ください。

《IMAGE RANGE》：イメージの明るさを調整します。
<FULL>：明るく調整します。(手動OFFSETの場合32)
<COMP>：暗めに調整します。(手動OFFSETの場合0)
<USER↲>

IMAGE RANGE(USER↲)	
OFFSET	10－－
戻る	↲

・OFFSET：手動で「(暗)0～32(明)」より調整します。

《言語》：JPNでご使用ください。
多言語に誤って設定した場合は、リセットを行ってください。日本語に戻ります。

《リセット》： ENTER をクリックすると、設定が工場出荷時に戻ります。

<戻る>　前の画面に戻ります。

menu_9　システム

《温度&湿度↲》

温度＆湿度↲(システム)	
温度設定	オフ/オン↲
湿度設定	オフ/オン↲
T&H DISP.	オン/オフ
温度&湿度 位置	1/2/3/0
アラーム	オフ/オン
戻る	↲

<温度設定>

・「オフ」

・「オン↲」

温度設定	
表示方法	摂氏
モード	モード2/モード1
MAX LIMITE	40℃
MIN LIMITE	20℃
戻る	↲

・表示方法：摂氏で表示します。

・モード：「モード2/モード1」より選択します。　※モード1はMIN LIMITEが設定不可

・MAX LIMITE：最高 80℃　※設定温度を超えると「高温度警報」が表示されます。

・MIN LIMITE：最低-40℃　※設定温度を下回ると「低温度警報」が表示されます。

・温度&湿度 位置：1：画面向かって右上 / 2：画面向かって右下 / 3：画面向かって左下 / 0：画面向かって左上

・アラーム：「オフ/オン」温湿度センサーにアラームを接続した場合は、「オン」にします。

・戻る

<湿度設定>

・「オフ」

・「オン↲」

温度設定	
モード	モード2/モード1
MAX LIMITE	70%
MIN LIMITE	40%
戻る	↲

・モード：「モード2/モード1」より選択します。　※モード1はMIN LIMITEが設定不可

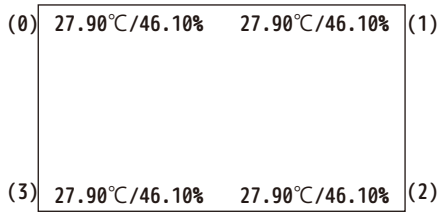
・MAX LIMITE：最高 99%　※設定温度を超えると「高湿度警報」が表示されます。

・MIN LIMITE：最低　0%　※設定温度を下回ると「低湿度警報」が表示されます。

・戻る

<T&H DISP.>

・「オン/オフ」：モニター上の温湿度の表示/非表示



<温度&湿度 位置>

・温度&湿度 位置：1：画面向かって右上 / 2：画面向かって右下 / 3：画面向かって左下 / 0：画面向かって左上

<アラーム>

・「オフ/オン」温湿度センサーにアラームを接続した場合は、「オン」にします。
　警報表示とともに温湿度センサーからブザーが鳴ります。　※正常値になるまで音は止まりません。

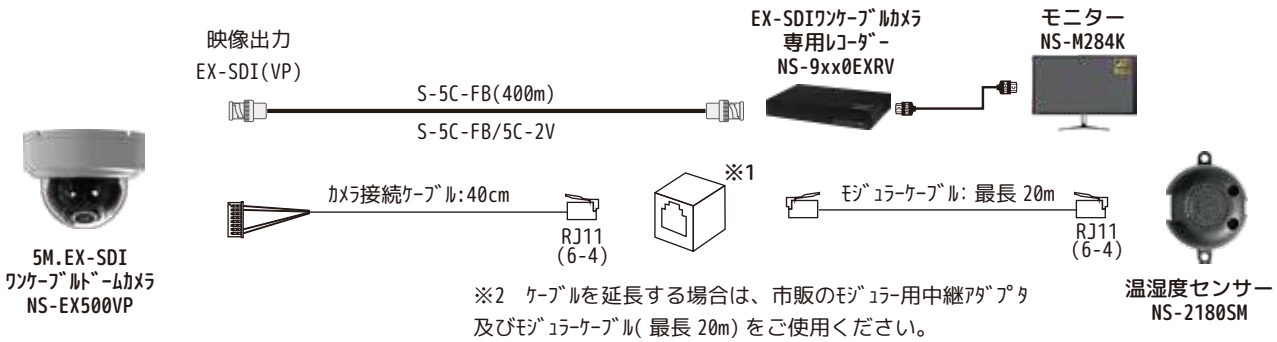
menu_10　終了

メニュー設定を保存して終了します。

<戻る>　前の画面に戻ります。

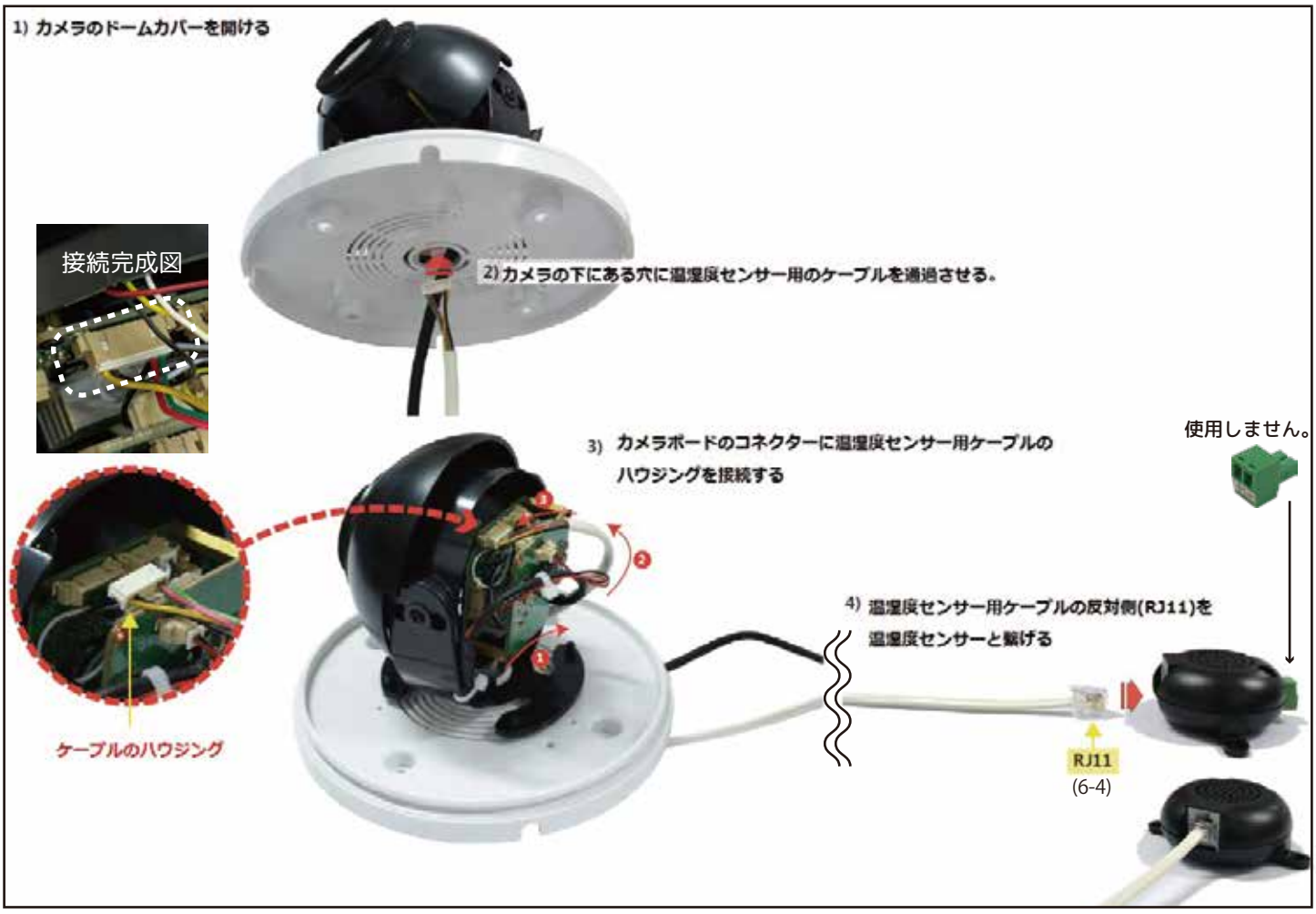
◆温湿度センサー(オプション)◆

【温湿度センサーカメラケーブル配線例】



※2　ｹｰﾌﾞﾙを延長する場合は、市販のﾓｼﾞｭﾗｰ用中継ｱﾀﾞﾌﾟﾀ及びﾓｼﾞｭﾗｰｹｰﾌﾞﾙ(最長 20m) をご使用ください。

【温湿度センサーカメラケーブル接続方法】



【温湿度表示中のモニター】

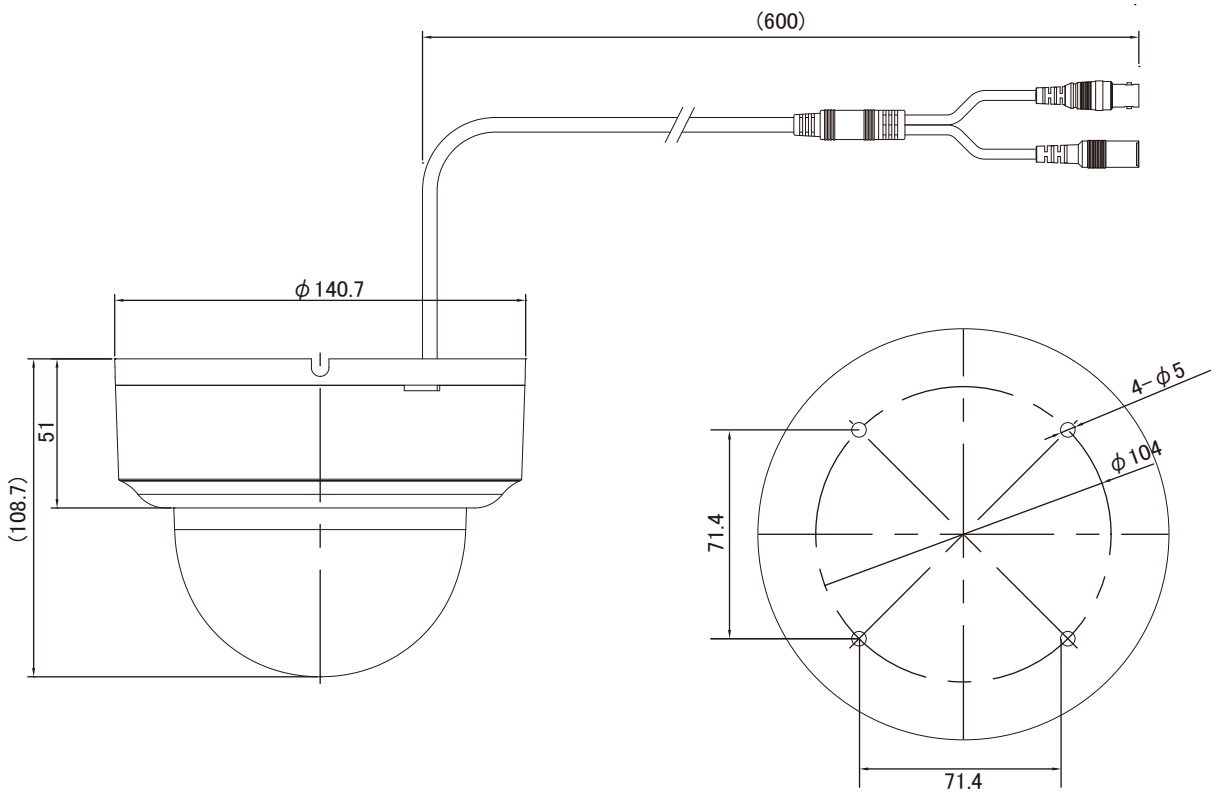
専用温湿度センサー NS-2180SM をカメラ (NS-EX500VP) に接続することで、カメラ撮影個所付近の温度、湿度をライブ映像や録画映像に表示（記録）させることができます。さらにカメラの設定値（温湿度の上限、下限を DVR にて設定）から実測値が外れた場合のアラーム出力やメールの通報が可能となります。火災報知や温湿度管理が必要な倉庫、施設など、監視個所の映像モニタリングと同時に温湿度管理が必要な環境でご使用いただけます。

【500万画素 EX-SDI ワンケーブルドームカメラ　仕様書】

■仕様

撮像素子	1/2.8"SONY 5.1M　CMOS　Sensor
走査方式	プログレッシブスキャン方式
映像出力	EX-SDI(VP)出力/1440p(30/25fps)/1080p(30/25fps) ＊2M出力切替はOSDメニューにて設定
有効画素数	2616(H)×1964(V)　約514万画素
最低照度	0.001Lux/F1.4
レンズ	バリフォーカルIRレンズf2.8～12mm 水平画角97.56°　～31.16°　/垂直画角55.44°　～17.62°
ディ&ナイト	カラー/白黒/自動/外部選択、IRカットフィルター
電子感度アップ	自動(最大×2～×32)/OFF選択
WDR	WDR/BLC/HLC/OFF選択
UCC制御	可(DVR)
モーションズーム	ON/OFF選択
電源	専用DVR(電源ユニット内蔵)より供給
消費電力	PoC48V/DC12V±10%(最大242mA)
使用条件	-10℃～+50℃/80%RH以下
外形寸法/重量	φ140.7×108.7(H)mm/332g
オプション	湿温度センサー NS-2180SM

■外形寸法



取付穴位置　　単位：mm

20200603

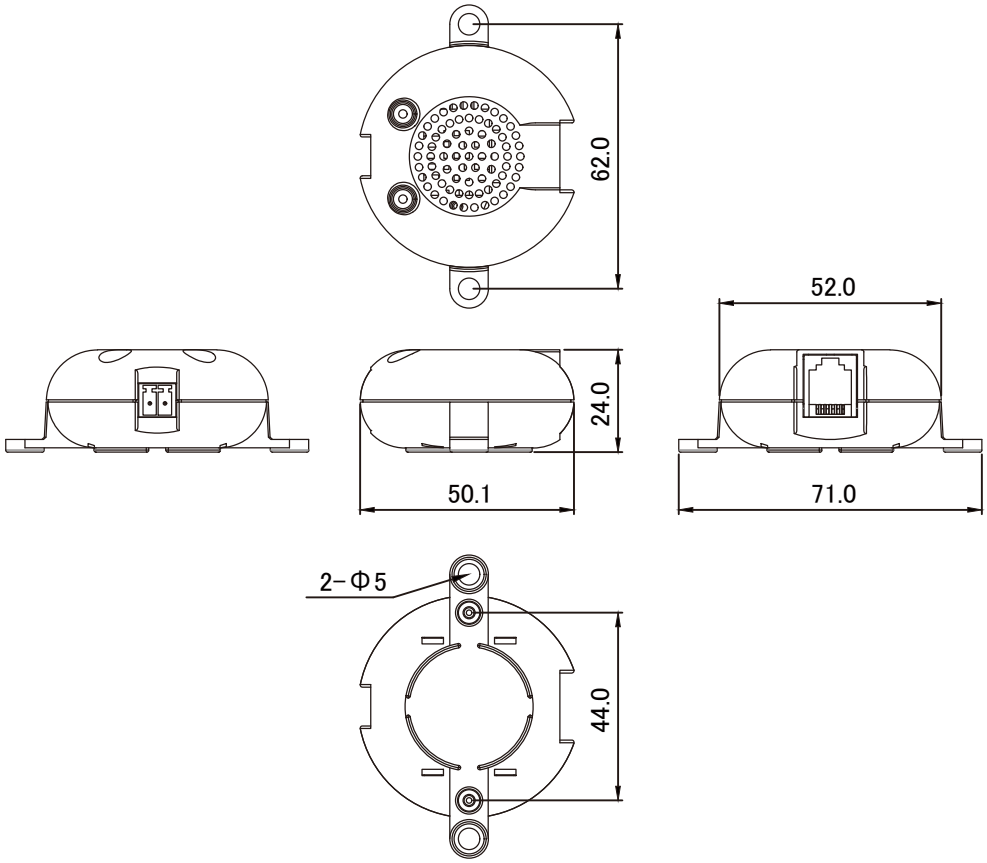
【EX-SDI ワンケーブルカメラ専用オプション / 温湿度センサー　仕様書】

■仕様

表示	専用DVR(NS-9xxx0EXRV)よりモニター表示
温度測定範囲	-40℃～85℃(±0.5℃ @ 25℃)
湿度測定範囲	0～99%RH(±2%RH)
ブザー音	75db以上
アラーム出力	NO/専用DVRよりアラーム出力
適用カメラ	NS-EX500VP
カメラ接続	電話用モジュラーケーブル(最大20m)　RJ11(6-4)
使用条件	-10℃～+80℃/99%RH以下
外形寸法/重量	φ52×24(H)mm/24g(突起部除く)
付属品	カメラ接続ケーブル※

※カメラNS-EX500VPと同時注文の場合は、カメラ接続ケーブル(400mm)をカメラに接続して納入いたします。

■外形寸法



20201209

単位 : mm